



白い森小国から

今年のレースは散々な結果だった！
でも、それはそれで、得るモノは沢山あった
仲間と一緒に無我夢中になれるって、ホントに幸せだ

文／今 修
写真／K-PRODUCTS

新潟県柏崎市で開催される フェスティバルに向けて！

9月8日木曜日、今週の土曜日に新潟県柏崎の砂浜で行われるスプリントレースに備え、青い戦闘機11号の調整に追われている。今のところ問題点とされている熱問題は、タコ足を外すことで解消。実際にはタコ足を外すと若干ではあるが高回転の伸びがなくなる。この若干が気になるが、タコ足を付けていることによるトラブルも無視できない。悩みに悩んだ末、外す結果となったが、実はまだ悩んでいる。

2度ある事は3度ある？ それとも3度目の正直？

俺は今年このレースで3戦目になる。第1戦はこの柏崎の砂浜で行われた6時間耐久レース、結果は5時間59分走って残り数百メートルのところで電気系のトラブルでエンジンストップ、ゴール出来ずにリタイヤ。

第2戦は長野県大町で行われた3時間耐久レース。この日のレースはXCダートとコラボで九州や福岡などからベテランが集結、物凄く楽しみにしていたレースだったが、スタート直前までもや電気系のトラブルでスタート出来ずDNS。

さすがにスタートラインにすら並ぶ事も出来なかったのは初めてで、その場に呆然となった。今のところ散々な結果になっているが、これもまた勉強だと思い全て受け止めるしかない。実際に車の事もそうだけど、パーツの良し悪しやドラテクなど、レースで走らなければ答えが出ないことが多くある。実際は自分が楽しいからレースに参戦しているのが本音だけだね！

『二度ある事は三度ある』そんな言葉がフツ

と頭をよぎるが何とか今回で脱出したい。

全く譲る気などない ガチンコ勝負に感動！

9月10日大会当日天候晴れ！

久しぶりの柏崎海岸だ！全国的にオフロードレースはあるが、砂浜で開催されているところはここ柏崎だけではないだろうか？

砂のレースは独特で、土の上での常識が通用しない部分も多い。またそれもサンドレースの魅力だと思う。

午前中1本走りタイムを計測し、早い順でスタートグリッドに並べられる。

午後から決勝。俺は予選タイム4番なので前から2列目、決して悪くない位置。いよいよスタートだ！

スタートから第一コーナーまでの間は全開走行！一斉スタートだから接触の危険もあ



5月に開催された災害復興支援チャリティーレース「TRIAL THE CLASSICS」。来年からは各地で開催予定があるのではないかと？ 今から2012年が楽しみです。

る、でもこの一斉スタートがたまらなく癖になる。

第一コーナー手前で一瞬だが…ん？ 何か燃料カットが入ったような感覚が…。そんな装備は勿論付いてないのでその後は気にせずにひたすら前車を追いかける。

今のところ4番手、何処で仕掛けたいいかとチャンスをうかがっているが何故か車のパワーに余裕が感じられない？ なんで？

青い戦闘機11号はもうちょっと元気があるはずなのに…なんで？今日の砂は水分が多く重いのか？ それとも空気圧間違ったか？ 色々なことを思い浮かべながらも必死で4番手をキープしているが、全然スピードが乗らない。スピードが乗らないどころか今が限界状態で走っている…ヤバッ！

3週目ぐらいでバックミラーにチラッと黒煙が映った！ またか…。その瞬間から室内の全て計器類が異常を表し始め、走ることに出来ない状態に。『2度ある事は3度ある』やっぱりか…。

3度目ともなるとリタイヤも慣れてきて不思議とそんなに気がめげない。散々手を加えて来た戦闘機だから大体の原因は予想が付く、でもまーこんだけ続けて壊れるとは俺もついてねえ。今年の春に永ちゃんの日本武道館ライブSS席が当たったんだけど、それで運を全て使い果たしたのかもなあ。今原因を考えても仕方ないのでこれから始まるノーマルクラスに出場しているチーム員の応援に向かった。

既にスタートグリッドに並び始めている。



9月は「新潟オフロードフェスティバル」に出場しました。これだけジムニーが集まったダートレースを見るのは8hr耐久以来、2年ぶりです。とても興奮しました。

俺の予想通りのメンツが前列に並んでいた！ いよいよスタートの瞬間が近づいてきた。次第にエンジン音も大きくなりこっちまでテンションが上がって来る。

一斉スタート！ 団子状態で第一コーナーに侵入したがコーナーを抜けるとわずかが3台が抜け出した！ 3台とも譲る気など一切ないバトル状態！ ストレートで差が付くがコーナーで差を縮めるの繰り返し。見ているのも興奮するようなバトルだ！

結果、k-proレーシングチームの中村氏が優勝！ 3位に新野氏、最後まで守りに入らず仕掛けあいバトルした、本当にいいレースだった。

昔は良かったなあ～ なんて言いたくないから！

今年のレースはまだ終わった訳ではないが、この季節になると寒さと同時に尻も重くなりフットワークが悪くなる。後1カ月もすれば雪も降って来る。思い起こせば2011年は忙しかったなあ～、っていうか面白かった。

5月は仙台で震災復興チャリティーレース「TRIAL THE CLASSICS2011」、6月は新潟で「6時間耐久レース in 柏崎 2011」、7月は長野で「3時間耐久レース in 大町 2011」、それでもって7月末に「第8回 k-products ジムニーミーティング in ダート」。9月は「柏崎オフロードフェスティバル」で、10月は「k-pro オフロードトレーニング」と「k-proの山形～新潟の林道ツーリング」と、本当に毎月が楽



「第8回 k-pro ジムニーミーティング」を7月末に開催しました。今年はダート！雨の中、泥泥泥でしたね！



初心者から上級者まで対応する「k-pro オフロードトレーニング」。基本を再確認すれば、さらに楽しく遊べます！



小野さんがマー君を鍛えるの図。小野さんには色々と協力して頂きました。来年も一緒にジムニーを盛り上げます！

しかったし熱くなれた年だった。何でもそうだけど真剣に無我夢中でやっていると楽しいし熱くなれるね！

子供の頃は何でも夢中になった。カブトムシやセミを捕まえたり、かくれんぼをしたり、やぶ蔭に秘密基地を作ったり。全てが真剣に夢中でやれたから楽しかったんだと思う。

少々大人になってからは、真剣に夢中になれることが少なくなり、また遊びに対して夢中になったりするにはある程度の努力も必要になって来たりする。それがカッコ悪く感じたり面倒くさく感じたりする結果、夢中になれることを自分自身で無くしてしまっている。だから「昔は面白かったよなあ～。良かったよなあ～」なんて言葉が出るようになったりするんじゃないかなあ。

何でもいいからその時その一瞬を無我夢中で一生懸命やれるって最高の幸せだと思う。今年はあっ！と言う間の1年だった 皆さん今年1年ありがとうございました。

また来年も夢中で一生懸命楽しめます。皆さんと一緒に！！



長野県大町で行われたJIMNY SUPER TRIALとXCダートのコラボ3時間耐久レースにk-productsレーシングチームで参戦しました。メンバーの成績は、クラスI(660cc以下)で木村敏明が2位、クラスII(660cc以上)で小野勝重が2位に入賞。まああの成績ですかね？

